

第19回放送番組審議会

1. 開催日時

平成31年2月28日 午後3時～4時30分

2. 開催場所

射水ケーブルネットワーク(株) 2階会議室

3. 出席委員(敬称略)

会長 寺井 幹男 (富山県立大学 理事長)
副会長 岡本 孝平 (牧野地区公民館 館長)
委員 宮城 澄男 (射水市社会福祉協議会 顧問)
委員 尾上 清逸 (下地区まちづくり地域振興会 会長)
委員 中田 千津子(堀岡保育園 園長)
委員 北山 誠 (新湊信用金庫 常勤理事)
委員 (代理) 中村 亘(射水市文化振興財団 専務理事)
委員 岡部 宗光 (射水市体育協会 専務理事)
委員 広田 郁世 (日本画家)
委員 島田 公志 ((株)シマダ商事 代表取締役社長) 以上、10名が出席

欠席委員

委員 米本 進 (射水商工会議所 専務理事)

射水ケーブルネットワーク 出席者

牛塚松男(代表取締役社長)
高山一登(取締役管理部長)
矢野 潤(執行役員制作部長)
富田匡輔(制作課 課長)

4. 議題

1) 報告事項

主催事業の説明

2) 審議事項

コミチャン9 自主制作番組について
自主放送番組編成について

3) その他

- ・いみずVOD、電話リクエストについて
- ・4K制作番組 ダイジェスト視聴

5. 審議で出された意見

◆コミチャン9自主制作番組について

【番組名】 歌と演技に挑戦！作道小6年「タピオカ・ツンドラ」

- ・構成もよく、すぐに結果を求めるのではなくプロセスを大事にしている。
- ・温かみを感じ引き込まれた。澤武さんが教えることになったきっかけの説明があったらよかった。
- ・澤武さんと子供たちの触れ合う場面がもう少しあったらよかった。
- ・射水市出身の方が係り合うところがよいのでシリーズ化してほしい。
- ・名前や名札が画面に出ることに気を付けてほしい。
- ・皆さんに見てもらえるように、番組タイトルに工夫したほうがよい。
- ・地域の人たちで子供たちをサポートすることが大事。ケーブルテレビも子供たちをサポートしてほしい。
- ・時間をかけて取材していることで子供たちの表情も変わってきたことがわかった。学校行事など番組として取り上げてほしい。
- ・どこに焦点を当てているのかが分かるとよい。
子供目線で……。交流目的……。澤武さん目線で……。
- ・取材に対し保護者への伝え方が大事になってくる。そのためにも保護者、学校、ケーブルの連携がとても大事になってくる。
- ・新湊の話題が多い。
- ・何かが出来るまでのプロセスを見るのがとても面白い。番組では子供たちがどのように演技を練習してきたか、プロセスを見ることができよかった。
- ・関係者は最後まで見ると思うが、他の方はチャンネルを変えるかもしれない。

【番組名】 富山かがやき物語「ルーペで発見！宝物が見つかるお店」

- ・同じタイプの店が多い中、入りにくい店が多い。このように店を紹介されると入りやすくなる。
- ・新しい内川周辺を知るため、新しい店や地域で頑張っている方をこれからも紹介してほしい。
- ・番組の途中から映し方が変わってきてグレードが下がったような気がした。